回復期リハビリテーション病棟　実績（2F）

1：退棟患者数（2026年7月～2026年9月）

① 回復期リハビリテーション病棟からの退棟患者数　**53名**

② ①のうち回復期リハビリテーションを要する状態の患者数　**53名**

③ ②の状態患者の内訳		7月	8月	9月	患者数	割合
1	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後若しくは手術後の状態又は義肢装着訓練を要する状態	8名	10名	1名	19名	35.85%
2	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の骨折又は２肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	8名	7名	9名	24名	45.28%
3	外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	0名	1名	4名	5名	9.43%
4	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後の状態	0名	0名	0名	0名	0.00%
5	股関節又は膝関節の置換術後の状態	2名	1名	2名	5名	9.43%

④ 実績指数　**52.74**

⑤ 実績指数の計算対象とした患者数　**111名**

回復期リハビリテーション病棟　実績（3F）

1：退棟患者数（2026年7月～2026年9月）

① 回復期リハビリテーション病棟からの退棟患者数　**51名**

② ①のうち回復期リハビリテーションを要する状態の患者数　**51名**

③ ②の状態患者の内訳		7月	8月	9月	患者数	割合
1	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後若しくは手術後の状態又は義肢装着訓練を要する状態	6名	4名	6名	16名	31.37%
2	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の骨折又は２肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	8名	10名	6名	24名	47.06%
3	外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	2名	3名	3名	8名	15.69%
4	大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後の状態	0名	0名	0名	0名	0.00%
5	股関節又は膝関節の置換術後の状態	1名	2名	0名	3名	5.88%

2：実績指数（前月までの6か月間）

④ 実績指数　**43.86**

⑤ 実績指数の計算対象とした患者数　**104名**